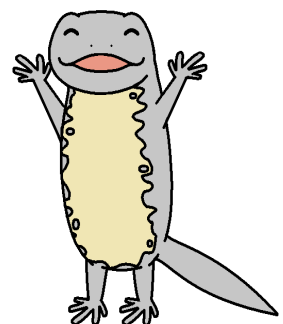


第2章 環境基本計画に基づく事業
～平成29年度 取組実績～

平成29年度に実施した
環境に良い取組をまとめ
たモリン。



第1節 平成29年度 取組実績一覧

(事業No.に※がついている事業については、9ページ以降に取組実績の詳細を掲載しています。)

基本目標1 きれいな環境で、安心して健康に暮らせるまちをつくる

個別目標	環境施策	No.	実施事項(事業名)	実施部門	実施課	H29年度実績
1-1 空気や水がきれいで安心して暮らせるまち						
	有害物質の環境への排出を防ぎます	1※	農業用使用済プラスチック適正処理事業	農政部	農政課	年2回、ビニールハウスやマルチ等の農業用使用済みプラスチックの回収及びリサイクル処理を実施した。
	有害物質による健康被害を防ぎます	2	飲用地下水調査	健康福祉部	健康増進課	飲用地下水で汚染の可能性がある地区を重点地域とし、3地区(5地点)において水質検査を実施した。 神指町高久地区 2地点 門田町徳久地区 1地点 河東町八田地区 2地点
1-2 環境と生活スタイルが調和した快適なまち						
	生活排水対策を推進します	3	公共用水域水質調査事業	市民部	環境生活課	主要河川及び猪苗代湖流域で年間10回の水質調査を実施し、ホームページや市政だよりで公表した。
		4※	公共下水道事業 農業集落排水事業 個別生活排水事業 浄化槽設置整備事業	建設部	下水道課	○公共下水道事業、個別生活排水事業等による処理区域の拡大を図った。 ○公共下水道事業 26工区 L=4,890m ○個別生活排水事業 47基 ○浄化槽設置整備事業 19基
		5	浄化槽設置整備事業 個別生活排水事業(維持管理)	建設部	下水道課	○合併浄化槽設置者に対し、浄化槽講習会の開催による適正管理を指導し、年1回実施した。 ○個別生活排水処理区域内の既存の合併処理浄化槽を、市に2基移管した。
	騒音・振動対策を推進します	6	騒音測定事業	市民部	環境生活課	市内の住居等に騒音計を設置し、環境騒音、自動車騒音、高速自動車騒音の常時監視を行った。
	悪臭対策を推進します	7	悪臭調査事業	市民部	環境生活課	前年度に基準を超過していた2事業所について、悪臭調査を実施した。
1-3 放射能の不安のない安心なまち						
	放射線量や放射性物質を調査、監視します	8※	環境放射線調査事業	市民部	環境生活課	年1回の集落ごとの詳細調査(市全域235ヵ所)を実施した。
		9	食品等放射能検査事業	健康福祉部	健康増進課	国・県から貸与された放射能簡易分析装置を健康増進課に設置し市民の自家消費農作物の放射能検査を実施した。 平成29年度実績 131件

基本目標2 緑豊かで、住んでいて心地よく、人と自然が共生するまちをつくる

個別目標	環境施策	No.	実施事項（事業名）	実施部門	実施課	H29年度実績
2-1 豊かな自然環境を守り、育てるまち						
	森林の保全と活用を図ります	10	森林病虫害等防除事業	農政部	農林課	伐倒駆除343本、232.75㎡。
	豊かな緑と水辺地を保全、創出します	11※	赤井谷地保存調査事業	教育委員会	文化課	水環境調査・植生調査・指導会議を実施した。
		12※	花と緑の推進事業	建設部	花と緑の課	花苗生産基地において、85,112本の花苗を生産し、106箇所の子舎・学校等の公共施設において、プランターの設置や花苗の配布を行い、緑化美化を図った。
	野生生物を適正に保護します	13※	野生生物生息環境保全事業	市民部	環境生活課	○身近な生き物基本調査会議を開催した。（3月23日） ○野生生物生息環境調査を実施した。 ○ホームページに生き物のコラムを掲載し、市民が野生生物について知る機会を創出した。 ○自然環境教室を開催した。（3回、64名参加）
2-2 美しい里山と農地を守り、活かすまち						
	農地を保全します	14	遊休農地の解消	農業委員会	農業委員会	○8月～10月に農地利用状況調査を実施し、遊休農地の現状を把握、遊休農地と判断された農地所有者に対し指導を行うとともに、今後の利用意向について調査を実施。（7.1haを解消したが新たな遊休化により、遊休農地面積は1.1ha増加した） ○4月～12月まで定期的に農地パトロールを実施した。
	自然とふれ合う場をつくり出します	15※	グリーンツーリズム支援事業	農政部	農政課	○都市住民を対象とした農業農村体験の受入態勢を整備し、各種受入を行った。 ○農業体験受入実績 5,079名 ・グリーンツーリズム・クラブ 477名 ・ワーキングホリデー 72名 ・地域イベント型事業 96名 ・農家民宿 70名 ・農家レストラン 3,418名 ・教育体験 946名
2-3 猪苗代湖の水環境を守り、次代に引き継いでいくまち						
	市民参加による水環境保全活動の活性化に努めます	16※	猪苗代湖環境保全推進事業	市民部	環境生活課	○8月6日に猪苗代湖岸クリーンアップ及び観光客へのPRを実施した。 ○県や猪苗代湖・裏磐梯湖沼水環境保全対策推進協議会主催の湖岸清掃やヨシ刈り、ヒシ刈り等のボランティアについて参加の呼びかけをし、作業に参加した。

基本目標3 地球温暖化を防ぐため、環境と事業活動が調和したまちをつくる

個別目標	環境施策	No.	実施事項（事業名）	実施部門	実施課	H29年度実績
3-1 再生可能エネルギーの地産池消ができるまち						
	太陽エネルギー利用を推進します	17※	住宅用太陽光発電システム設置補助金交付事業	市民部	環境生活課	住宅用太陽光発電システムを設置する場合に、費用の一部補助を実施した。（補助件数 62件、補助総額 2,407,000円）
	風力エネルギー利用を推進します	18※	再生可能エネルギー推進事業	市民部	環境生活課	○背あぶり山レストハウス内の風力発電施設説明を主とした企画展示を行った（冬季閉鎖時期を除く）。 ○小学生等を対象に、市内外の再生可能エネルギーの施設見学バスツアーを開催した（合計参加者46名）。

個別目標	環境施策	No.	実施事項（事業名）	実施部門	実施課	H29年度実績
3-2 みんなでCO₂を減らすまち						
建築物や住宅における省エネを推進します		19※	庁舎の省エネルギー対策	総務部	総務課	本庁舎については、平成28年6月より冷房専用機器から冷暖房兼用機器へ更新し、冷暖房ともに運転管理を行い室温管理に注視したところ目標以上の削減効果となった。 また、栄町第二庁舎については、ガスヒートポンプ空調設備の室外機10台中、平成28年度に4台、平成29年度に2台を更新したことにより、本庁舎と同様に目標以上の削減効果となった。
		20※	地球温暖化対策推進実行計画の推進（庁舎の省エネルギー対策）	市民部	環境生活課	平成29年度の温室効果ガス排出量は、基準年度比で0.1%の増となり、目標達成には至らなかった。部門別に見ると事務部門14.8%減、事業部門3.1%減、市民利用部門では5.0%の増となった。
		21	LED防犯灯設置事業	市民部	危機管理課	町内会設置の防犯灯は1,106/1,107（≒100%）がLEDだった。 LED公設防犯灯5灯を設置した。
省エネ型の生活を推進します		22※	学校版・家庭版環境マネジメントシステムの普及	市民部	環境生活課	○環境フェスタにおいて、各学校の取組状況等について紹介した壁新聞を掲示した。（28校参加） ○更新対象校（5校）の更新審査を実施し、生徒の環境への意識の高揚を図った。
		23※	地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の推進	市民部	環境生活課	○各EMS、エコドライブ推進及びこどもエコクラブ等の各種事業を実施し、地球温暖化防止に向けた市民への意識啓発を行った。 ○環境月間である6月の市政だよりにて、各EMSやエコドライブ事業など、環境にやさしい取組について記事を掲載した。
3-3 再生可能エネルギーとICTを活用したまち						
再生可能エネルギーの安定供給とICTの有効活用を推進します		24※	北会津支所エネルギー管理事業	企画政策部	北会津支所まちづくり推進課	○BEMSによる空調設備の一時停止など、ピーク時の電力使用抑制のシステムがあるものの、急速充電器の使用が増加し、目標達成に至らなかった。 ○デマンドデータの分析により、冬季の電力使用量の増加が、寒冷時の凍結防止システムの稼働にあることが分かった。
環境にやさしい交通対策を進めます		25※	電気自動車推進事業	市民部	環境生活課	会津大学・日産自動車とともに超小型モビリティの実証走行に取り組むとともに、日産自動車から無償貸与された電気自動車をイベント等で展示・活用することで、電気自動車の普及を図った。

個別目標	環境施策	No.	実施事項（事業名）	実施部門	実施課	H29年度実績
環境にやさしい交通対策を進めます（続き）		26	コミュニティバスの利用促進	企画政策部	北会津支所まちづくり推進課	○地域内にはコミュニティバスを唯一の公共交通とする町内もあり、運行により地域の生活を支える交通機関としての役割を果たした。 ※平成29年度利用実績 28,785人
		27	コミュニティバスの利用促進	企画政策部	河東支所まちづくり推進課	○地域イベントとの連携やコミュニティバス絵画コンクールなどの実施により、利用促進を図った。

3-4 「もったいない」が息づくまち

ごみの減量化（3R）を進めます	28※	一般廃棄物処理基本計画（ごみ処理基本計画）の推進	市民部	廃棄物対策課	【実績値】 ○1人1日あたりごみ排出量 1,259g (289g未達成) ○総リサイクル量 12,136t (864t未達成) ※基本計画の改訂により、平成28年度から目標値及び統計手法を変更した。（集団回収量、事業系資源物の追加等）
-----------------	-----	--------------------------	-----	--------	---

基本目標4 環境保全をともに学び、協働するまちをつくる

個別目標	環境施策	No.	実施事項（事業名）	実施部門	実施課	H29年度実績
4-1 みんなで考え、みんなて学ぶまち						
環境学習を進めます		29※	森林環境整備（交付金）事業	農政部	農林課	○市立小中学校30校による森林環境学習を実施した。 ○県産材の利活用を行った。4団体(うち市1施設) ○ペレットストーブ3基、薪ストーブ1基を導入した。
		30※	森林環境学習事業	教育委員会	学校教育課	小中学校全30校において、予定していた事業を全て無事に完了できた。各校様々な時間・場所・手法を用いて森林環境について理解を深めることができた。また県に対し、会津若松市立幼稚園・小中学校教育研究会より全30校分の実施報告書を提出した。
		31※	各種環境教室や環境講座の実施	市民部	環境生活課	○自然環境教室（参加者64名）（再掲） ○こども環境教室（参加者28名） ○市民環境教室（参加者46名）等を実施した。
		32※	ホテル祭り	企画政策部	北会津支所まちづくり推進課	○6月24日、25日の2日間開催。 ○祭りは、地域のイベントとして支持されており、2日間で10団体、延べ254名が出演した。天候に恵まれたこともあり、来場者が多く、例年になく盛大であったとの声が多かった。 ○アンケートでも「ホテル」鑑賞を楽しみに来場する人が多く、環境保護意識の高揚に大きく貢献している。 ○ゴミの回収場所を一か所にまとめた「ゴミ分別コーナー」は、ポイ捨て防止等の環境美化に効果があった。

個別目標	環境施策	No.	実施事項（事業名）	実施部門	実施課	H29年度実績
4-2 協働の輪を広げ、環境にやさしいまち						
環境意識の醸成		33	市営駐輪場の放置自転車撤去	市民部	危機管理課	春秋2回駐輪場内の放置自転車を撤去するとともに、学校ステッカーがある車両については、学校に返還し、生徒への指導をお願いした。
		34※	ポイ捨て・犬ふんマナー向上市民会議	市民部	環境生活課	<ul style="list-style-type: none"> ○「ポイ捨て・犬ふんマナー向上市民会議」として一斉清掃・啓発活動（つるピカ大作戦）を実施した。（鶴ヶ城ハーフマラソン大会前日の9月30日に会津若松市総合運動公園南側駐車場及び周辺道路で開催。参加者127名） ○4月の予防注射会場や12月のペットショップ店前において、犬ふん回収袋付のチラシ配布等による啓発活動を実施した。 ○啓発看板を配布した。（ポイ捨て禁止18枚・犬ふん放置禁止20枚） ○市政だより等に啓発記事を掲載した。
		35※	不法投棄監視員及び生活環境保全推進員によるパトロールの実施	市民部	廃棄物対策課	<ul style="list-style-type: none"> ○不法投棄監視員パトロール件数 449件 ○生活環境保全推進員パトロール件数 1,621回 ○ポイ捨て個数 17,030個 ○犬ふん件数 262件
		36※	犬ふん放置防止の周知活動	健康福祉部	健康増進課	<ul style="list-style-type: none"> ○犬の登録時に「愛犬の手引き」を渡し周知を図った（261冊）。 ○会津保健所主催の「飼い犬のしつけ方教室」の案内を行った。 ○予防注射実施通知に放置防止のチラシを同封し啓発を行った。 ○犬ふん放置者が特定した場合には、保健所と連携して飼い主に対して指導を行った。 ○犬ふん放置禁止の看板を設置希望の市民に配布した。